

大都市におけるプラスチック資源循環

大都市サーキュラーエコノミー実装

オフィス内で発生する使い捨て容器のリユースを進め、回収・洗浄インフラを構築。段階的に拡大し、最終的には大都市において、プラスチックの資源循環の社会実装を目指す



オフィスビル



スタジアム・アリーナ



プラスチック資源循環都市

カップ・フード容器のリユース
ポリオレフィン食品包装材のリサイクル

リユースサービス「MODOLOOP®」

みずほフィナンシャルグループ（大手町、丸ノ内）、YKKAP、Umios、NGK、三井化学のオフィス内にリユースカップサービスを提供。1日あたり 1,500~1,600個のリユースカップが利用されており、5トン/年のカップ廃棄物を削減できる見込み。

- ・従業員および導入企業の負担を抑え使い捨て容器の使用削減に貢献
- ・使い捨てゴミ削減の意識を持つ従業員 4 割増加※1
- ・使い捨て紙カップ・プラカップと比較によるCO2排出削減量の可視化

※1 サービス利用企業2社・423名のアンケート結果から算出



使う



飲む



返却



洗浄

洗浄後カップ納品

バイオマス由来使用済み油等



マスバランス方式
バイオマスPP



フード容器のリユース

今後は弁当容器やフード容器の開発を進め、回収・洗浄まで含めたリユースサービスを展開予定

リユース性に優れた容器

離型性に優れるTPX®製容器は食品の汚れがつきにくく、防汚性に優れ、電子レンジ耐性があります。

